



幼稚園型認定こども園 和光幼稚園
令和元年10月26日(金)
主幹 三月田 智子



運動会を通して 育ったこと

先日の運動会では、おかげさまで、大きな怪我や事故もなく無事に終了することができました。

当日早朝からの準備、そして競技中の手伝い、応援、また、年長組の皆様には最後の片付けまでご協力を頂きました。

これは、子どもたちの頑張りはもちろんですが、保護者の皆様をはじめ、その他会場に来てくださった来賓やお客様のお陰だと感じております。皆様のご協力と、園での子どもたちの経験が合わさり、最高の運動会となりました。本当にありがとうございました。

さて、運動会終了後、子どもたちは、ご家庭に帰ってどの様な様子だったでしょうか？メダルを胸に、喜びの表情を見せたり、自分の姿をビデオで見て、照れながらも誇らしげにしていたり……。きっと、一人一人が達成感と満足感であふれていたのではないかと思います。



幼稚園にはたくさんの行事があります。どの行事も、子どもの育ちの中で、ねらいや目標を決めて取り組む大切な行事ですが、その中でも、運動会や発表会は、子どもたちにとって目標が分かりやすく、子ども自身が行事を自分のことととらえ、仲間と力を合わせ、乗り切ることをたくさん経験します。この経験が、子どもをグンと成長させます。



失敗しても、良い結果が残せなくても、最後まで本気で取り組む姿勢。この姿勢に皆様が感動し、たくさんの拍手や声援を贈ってくださったことで、子どもの諦めない力や、やり遂げる力が育ちました。

私たち教師は、練習に取り組んでいる時から、この運動会を通して、「責任感が育ってくれるといいな。」「あきらめずにやりぬくことを伝えたいな。」「助け合うことの大切さを知ってほしいな。」「相手を思いやる気持ちを育てたいな。」等々・・・様々な願いや思いの中で子どもたちと共に取り組んできました。

その様な中で迎えた運動会。それぞれの学年やクラスで、それぞれが目標を達成し、ひと回りもふた回りも成長したのではないかと思います。

また、子どもたちだけではなく、私たち教師も子どもたちからたくさんのお育てをいただきました。



教師が一方向的に子どもを育てるのではなく、ともに育っていくのが「まことの保育」です。次は、発表会ですね。子どもの姿からどのようなお育てをいただくか、今からとても楽しみです！

